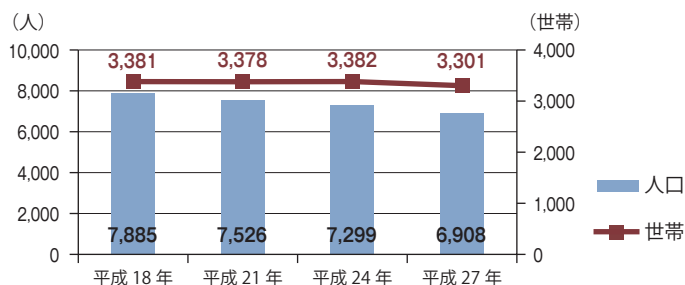


2-6 白山地域

(1) 地域の概況

1. 人口・世帯

- 人口は、平成18年の7,885人から平成27年の6,908人へ減少傾向にあります。
- 世帯数は、平成18年の3,381世帯から平成27年の3,301世帯とほぼ横ばいですが、世帯数に対する人口が減少していることから核家族化が進行しています。



2. 土地利用

- 緑町、新山地区は、住宅地を形成しています。
- 商業地域に指定している広馬場や外港地区の国道251号沿線では、商業施設と住宅地が混在しています。
- 南島原駅付近は、商業地域に指定していますが、現況の土地利用は住宅地となっており、土地利用の乖離が見られます。

3. 交通体系

- 国道251号、都市計画道路元池大手広場線が整備されています。
- 都市計画道路整備進捗率は、約67%となっています。
- 公共交通は、島原鉄道と路線バス、フェリーがあります。
- 島原鉄道の終点である島原外港駅と、フェリー、高速船が発着する島原外港ターミナルが連絡しています。

4. 公園・緑地・湧水等の自然環境

- ひょうたん池公園付近には、ゲンジボタルが生息しています。
- 湊新地町地先の有明海に浮かぶ九十九島を風致地区に指定しています。

5. 住環境

- 第三小学校、第二中学校、幼稚園、保育園があります。
- 二次医療施設として長崎県島原病院があります。
- 保健センター、福祉センター、養護老人ホームありあけ荘、児童館、白山公民館、れいなん会館があります。

6. 景観形成

- 緑豊かなひょうたん池公園には、ゲンジボタルが生息しており、良好な自然景観を形成しています。
- 島原外港を発着するフェリーや湊新地町の内港から九十九島を眺望することができます。

7. 防災

- 白水川、新湊川の下流が災害危険河川区域に指定されています。
- 有明海沿岸が災害危険海岸区域に指定されています。

(2) 地域づくりの基本方向

有明海の玄関口としての拠点整備と魅力あるまちづくり

白山地域では、有明海の玄関口として島原外港周辺における交通利便性の強化を進め、医療・福祉・商業等の都市機能の集積及び九十九島の景観保全を図ります。

(3) 地域づくりの方針

1. 土地利用の方針

- 商業・業務地については、医療・福祉・商業施設等の都市機能が集約した利便性の高い土地利用の誘導を図ります。
- ひょうたん池公園周辺は、都市計画道路親和町湊広場線が整備されると利便性が向上し、市街地開発等が予測されるため、周辺の景観や自然環境に配慮した土地利用の誘導を図ります。
- 現在の土地利用状況を踏まえ、用途地域の見直しを検討します。
- 九十九島風致地区における美しい海岸景観の保全に努めながら、地域の実情に応じた風致地区の見直しを検討します。

2. 交通体系の整備方針

- 島原外港周辺は、海上交通拠点として熊本・福岡方面との連携強化や交通の利便性向上に努めます。
- 島原外港インターチェンジと二次医療施設である長崎県島原病院や中心市街地方面を結ぶ、都市計画道路親和町湊広場線及び安徳新山線を整備します。

3. 公園・緑地・湧水等の整備方針

- 貴重な生態系が見られるひょうたん池公園周辺の保全に努めます。
- 松くい虫の防除を行い、風光明媚な九十九島の松林を保全します。
- 九十九島周辺の藻場造成に努めます。

4. 住環境の整備方針

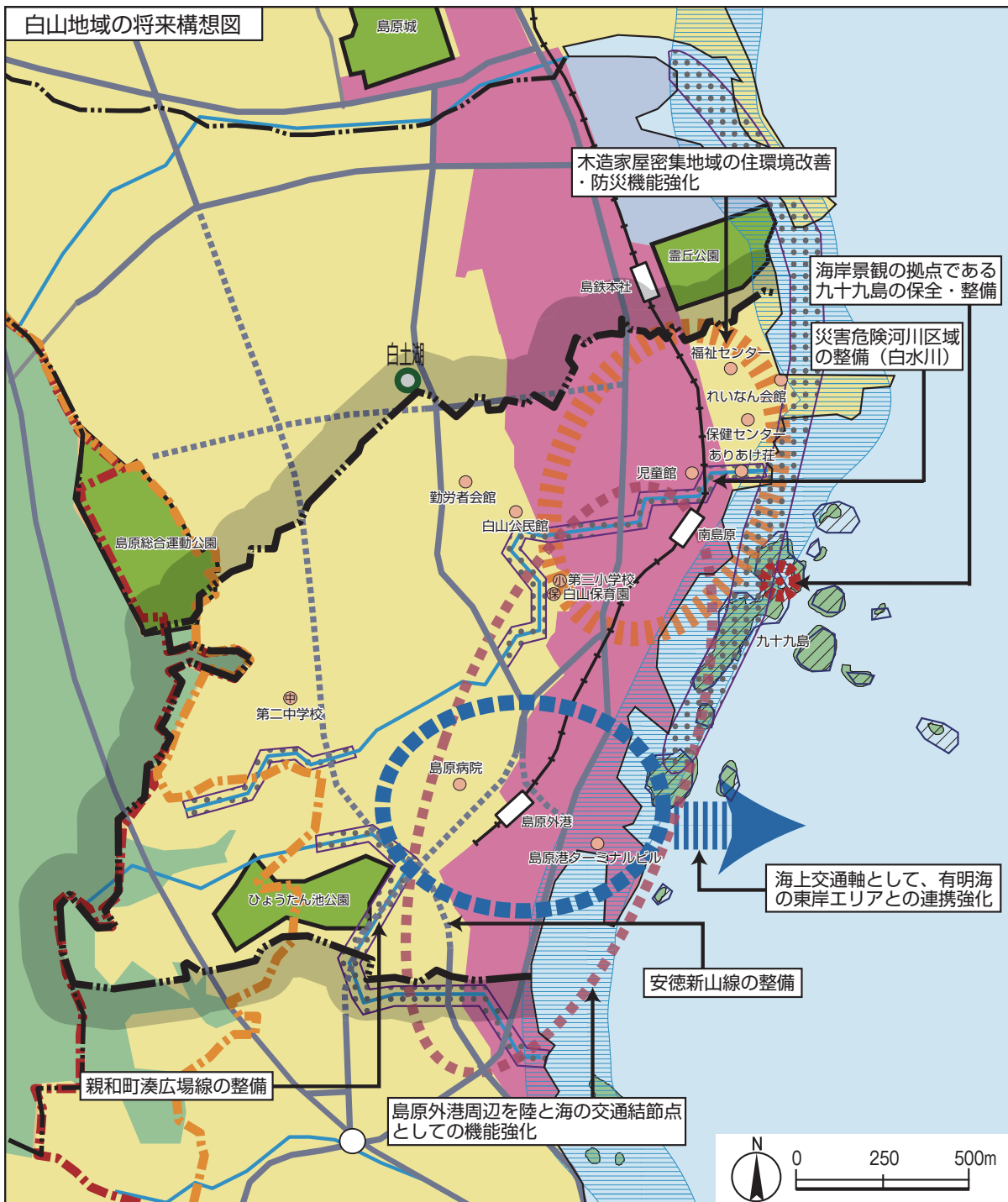
- 島原鉄道廃線区間の利活用について検討します。
- 住宅密集地区については、地区内生活道路の幅員拡幅を行い、住環境の改善を促進します。
- 民間住宅の耐震改修を促進します。また公営住宅については、居住環境の改善や長寿命化等、良好な住環境の整備を推進します。

5. 景観形成の整備方針

- 観光案内標識の設置により観光施設のネットワークを強化し、観光客にとってわかりやすい歩行空間を整備します。
- 海岸景観の拠点である九十九島周辺の海岸保全に努めます。

6. 防災都市づくりの整備方針

- 白水川の河川改修と併せ、下流域や河口付近の雨水排水対策を重点的に推進します。特に、船津地区の高潮対策として海岸護岸の高上げや締切堤防、排水ポンプの設置を行うとともに、船溜まりの埋め立てを行います。
- 豪雨時の土砂流出等を防止するため、関係機関と緊密に連携しながら眉山の治山事業を推進し、水源の涵養や良好な自然景観を創出する森林形成に努めます。



凡例

- | | | | |
|----------------|--------------|------------|------------|
| ■■■■ 地域界 | ■ 住宅地 | ● 商業・業務の拠点 | ▶ 海上交通軸 |
| ■■■■ 都市計画区域界 | ■ 商業・業務地 | ● 住環境の改善 | ● ジオサイト |
| ■■■■ 用途地域界 | ■ 工業地 | ● 景観拠点 | ● 公共施設等 |
| ++++ 島原鉄道 | ■ 自然緑地・砂防指定地 | ● 海上交通拠点 | ○ インターチェンジ |
| —— 都市計画道路（整備済） | ■ 公園・緑地 | ■ 海洋型交流ゾーン | — 主な河川 |
| —— 都市計画道路（未整備） | | ■ 災害発生危険区域 | |
| —— 主な道路 | | ■ 風致地区 | |